

平成24年度 事務事業評価シート（平成23年度実績分）

事務事業名	「ねんりんピックよさこい高知2013」開催準備の推進		部課コード	1110	予算事業科目	010301040790	事	単	区分	変更	
所管部署	担当部局	健康福祉部	部長名(2次評価者)	舩田郁男		個別事務	全部	010301040790	-		
	担当部署	ねんりんピック推進課	所属長名(1次評価者)	高橋鉄昭					-		
	電話番号	088-855-4480	E-mail	kc-111000@city.kochi.lg.jp					-		

1 事業の位置付け

予算科目(平成24年度)	高知市総合計画・実施計画施策体系での位置付け									
会計	01 一般会計	大綱	02 安心の環	政策基本方針	ねんりんピックは、ふれあいと元気のある長寿社会をつくっていくことを目的とした健康・福祉・生きがいのづくりの祭典であり、本市におけるスポーツ・文化活動をより一層促進する好機ととらえ、市民の意識高揚を図り、全国から集う参加者とともに市民の健康づくり、生きがいのづくりを推進する。また、全国から集う参加者を市民を挙げて温かく歓迎し、心のこもったおもてなしの大会とし、参加者へ高知の美しい自然と、歴史と伝統に育まれた文化を紹介するとともに、坂本龍馬を育んだ自由な気風あふれる高知を全国に発信する。					
款	03 民生費	政策	01 いきいき安心の高齢社会づくり							
項	01 社会福祉費	施策	03 いきいき高齢者のまちづくり							
目	04 老人福祉費	区分	09 ねんりんピック推進							

2 事業の根拠・性格

法律・政令・省令	全国健康福祉祭開催要綱(昭和62年10月17日厚生省発政第22号)	法定受託事務
県条例・規則・要綱等	第26回全国健康福祉祭うち大会ねんりんピックよさこい高知2013実施要綱	
市条例・規則・要綱等		
その他(計画、覚書等)		

3 事業の目的・内容等

対象	誰(何)を対象に	○全国から参加する60歳以上の高齢者 ○大会に関係するボランティア等市民
意図	どのような状態にしていくのか	高齢者だけではなくあらゆる世代に大会開催について周知し、何らかのかたちで大会に関わっていくことで、スポーツ、文化活動、社会貢献などこれからの毎日をより豊かにくらし、いきかけを見つめられるように健康・福祉・生きがいのづくりについて提唱していく。
手段	事業実施体制等	ねんりんピックよさこい高知2013高知市実行委員会(事務局：高知市ねんりんピック推進課)
		事業開始年度 平成23年度 事業終了年度 平成25年度
活動内容	どのような事業活動を行うのか	○高知市実行委員会(総会・常任委員会)の円滑な運営(対象：実行委員会：市長はじめ128人) ○関係団体との連絡調整(対象：交流大会種目団体)→交流大会リハーサル大会の実施 ○実施本部との連絡調整(対象：職員)→宮城・仙台大会の視察 ○広報活動の充実(対象：市民)→市主管各課へのイベント参加、印刷物への導入、広報物品の配布、独自イベントの実施
成果指標	事業目的の成果を測る指標	指標設定の考え方
	A 実行委員会経費における県補助金の補助率	県実行委員会が補助金交付要綱に基づき、補助対象となる経費を見極め、県補助金を効果的に活用する(大会主催者：厚生労働省、高知県及び長寿社会開発センター、県実行委員会、市実行委員会)
	B	
C		

4 事業の実績等

		21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(計画)	備考欄		
成果指標	A 実行委員会経費における県補助金の補助率(平成22年度は補助なし)	目標		-	50%	・高知市市実行委員会設立(平成24年2月16日) ・市ねんりんピック推進課設置(平成24年4月1日) 課職員=実行委員会事務局		
		実績		0				
	B	目標						
		実績						
投入コスト	① 事業費	決算額(千円)			2,044	12,500	<平成23年度実施事業> ・主管課：高齢者支援課 ・ねんりんピック熊本大会視察 ・熊本大会視察報告会 ・高知市実行委員会設立 ・設立総会(第1回総会)開会 ・実行委員委嘱 熊本視察1,620千円 需用費 424千円	
		財源内訳	国費(千円)					
			県費(千円)					
			市債(千円)					
			その他(千円)					
			一般財源(千円)			2,044		12,500
	翌年度への繰越額(千円)							
	② 概算人件費等	人件費等(千円)			7,992	93,375	<平成23年度> 係長 0.25人 係員 0.5+0.25人 臨職 0.5人 792千円 <平成24年度> 職員 11人 (うち併任2人→水道局、北見市) 臨職 6.3人 11,975千円	
		正規職員(千円)			7,200	81,400		
		その他(千円)			792	11,975		
人役数(人)				1.50	17.30			
	正規職員(人)			1.00	11.00			
	その他(人)			0.50	6.30			
	総コスト=①+②(千円)	0	0	10,036	105,875			
	市民1人当たりコスト(円)	0	0	30		総コスト/年度末人口		
	年度末住民基本台帳人数(人)	339,714	339,130	337,875				

5 成果指標で表せない事業成果・市民満足度・その他課題点等

ねんりんピックよさこい高知2013大会には選手、監督はじめボランティア・観客等を含め、延べ40万人の参加が見込まれている。直接的な事業成果は大会の円滑な運営であり、種目団体と県との連携をとりながら経費節減に努めることにあるため、成果指標として県補助金の補助率をあげたが、間接的でありながら最も重要視すべき事項は「だれもが年齢を重ねて高齢者になる。だれもが健康でいきいきとお互いを認め、かわり、ささえあって生きていくことが大切である。」こと健康・福祉・生きがいの提唱である。成果指標の設定が困難であり、市民満足度もわかりにくい。大会開催をきっかけにボランティアセンターを設置予定であるが、大会終了後もボランティア活動を続けていけるための基盤として構築したいと考えている。

6 1次評価（所属長評価）

評価日（平成24年 8月 31日）

評価項目		評価基準	1次	平均点数	評価内容の説明
事業実施の必要性	① [施策体系等での位置付け] 事業の実施が市の総合計画・実施計画・市長マニフェスト等の目標達成に結びつくか、又は、事業の根拠等に結びつくか	A (5) 結びつく	A	4.0	ねんりんピックよさこい高知2013の高知市基本計画の開催方針である、大会参加者と市民の健康づくり、生きがいがづくりの推進や心のこもったおもてなしの大会とするため今後も着実に準備を行わなければならない。
		B (3) 一部結びつく			
		C (1) あまり結びつかない			
		D (0) 結びつかない			
	② [市民ニーズの傾向] 事業の実施に対する市民のニーズ（需要量）の傾向はどうか	A (5) 非常に多い、急増している	B		
		B (3) 横ばいである			
		C (1) 少ない、減少している			
		D (0) ほとんどない			
事業内容の有効性	③ [成果の達成状況] 事業の成果指標の達成状況は順調か	A (5) 十分に達成している	A	5.0	実行委員会経費における県補助金を効果的に活用するため、各リハーサル大会における費用等について、県の補助金要綱に基づき執行している。
		B (3) 概ね達成している			
		C (1) あまり順調ではない			
		D (0) 十分な成果を望めない			
	④ [事業の手法・活動内容] 事業成果の向上のための手法・活動内容の妥当性	A (5) 妥当である	A		
		B (3) 概ね妥当である			
		C (1) 検討の余地がある			
		D (0) 見直しが必要である			
事業実施の効率性	⑤ [アウトソーシングの可能性] 事業の実施にかかる民間活力利用の可能性	A (5) 実施済・できない	A	5.0	市の実行委員会形式で行う必要があり、民間活力は利用できない。また、類似事業との統合・連携等の可能性もない。
		B (3) 行政主体が望ましい			
		C (1) 検討の余地はある			
		D (0) 十分可能である			
	⑥ [事業統合・連携・コスト削減] 類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性	A (5) 現状が望ましい・できない	A		
		B (3) 概ね効率的にできている			
		C (1) 検討の余地がある			
		D (0) 十分可能である			
事業実施の公平性	⑦ [受益者の偏り] 事業の受益者が特定の個人(団体)等に偏りがなく公平性が保たれているか	A (5) 極めて公平性が高い	B	3.0	可能な限り見積り合わせを行うなど公平性を保つように業務を行っている。
		B (3) 概ね保たれている			
		C (1) 偏っている			
		D (0) 公平性を欠いている			
	⑧ [受益者負担の適正化] 事業実施の財源として、受益者負担割合（一般財源負担割合）は妥当か。補助金等交付事業の場合、対象経費は妥当か。	A (5) 適正な負担割合である	B		
		B (3) 概ね適正な負担割合である			
		C (1) 検討の余地がある			
		D (0) 検討すべきである			
総合点	17.0	総合評価	○ A 事業継続 (総合点が16点以上で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)		
			B 経費削減に努め事業継続 (総合点が12点以上16点未満で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)		
			C 事業縮小・再構築の検討 (総合点が4点以上12点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで2点以下がある場合)		
			D 事業廃止・凍結の検討 (総合点が4点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで1点以下がある場合)		

7 2次評価（部局長評価）

評価日（平成24年 9月 6日）

総合評価	評価理由・今後の方向性等
○ A 事業継続	一次評価のとおり
B 経費削減に努め事業継続	
C 事業縮小・再構築の検討	
D 事業廃止・凍結の検討	

8 特記事項